

「古典の世界II・漢詩」

定期テスト対策練習問題

年	組	番	名前
---	---	---	----

次の漢詩について問いに答えなさい。

花落つること知る多少
 夜来風雨の声
 処処啼鳥を聞く
 春眠 曉を覚えず
 春曉 孟浩然



問1 「漢詩」について説明している次の文の（ア）～（ウ）にあてはまる言葉をあとの選択肢からそれぞれ選びましょう。

「漢詩」は、（ア）の詩で、もともとは（イ）だけで書かれたものである。

（ア）と古くから交流のあった（ウ）でもその文化は親しまれてきた。

【選択肢】

カ:日本 キ:韓国 ク:中国 ケ:インド コ:ひらがな

サ:カタカナ シ:漢字 ス:中国語 セ:韓国語 ソ:日本語

【ア】

【イ】

【ウ】

問2 赤線ア～カの読み方をひらがなで答えましょう。

問3 この漢詩の作者の名前を漢字で答えましょう。



問4 青線「覚えず」と、「聞く」の主語を次の中から選び○でかこみましょう。

- ア：春
- イ：花
- ウ：作者
- エ：作者の友人

問5 「处处」の意味としてもっとも正しいものを次の中から選び○でかこみましょう。

- ア：あちこち
- イ：どこでも
- ウ：どこかで
- エ：ここで

問6 「花落つること 知る多少」の意味としてもっとも正しいものを次の中から選び○でかこみましょう。

- ア：花がたくさん散ってしまったことを知っている
- イ：花がたくさん散ってしまったことを知っているか
- ウ：花はどのくらい散ってしまったのだろうか
- エ：花はどのくらい散ってしまったかということを知っている



問7 花が散ってしまったのはなぜですか。花が散ってしまった原因と考えられるものを、詩の中から2文字で抜きだして答えましょう。

問8 青線「声」の代わりとして当てはまるものを次の中から選び○でかこみましょう。

- ア：風
- イ：雨
- ウ：音
- エ：色

問9 「春眠 暁を覚えず」とありますが、それはなぜですか。もっとも正しいものを次の中から選び○でかこみましょう。

- ア：春は朝になってもまだ外がうす暗いから
- イ：春の眠りはとても気持ちがいいから
- ウ：春の朝はまだ少し寒いから
- エ：春は朝日がのぼるのが早いから



問 10 「風雨」があったのはいつですか。次の中から選び○でかこみましょう。

- ア：いつかの夜
- イ：今夜
- ウ：昨夜
- エ：春の夜

問 11 この詩は、一日のいつごろのことですか。次の中から選び○でかこみましょう。

- ア：朝
- イ：昼
- ウ：夕方
- エ：真夜中

問 12 この詩についての説明として、もっとも正しいものを次の中から選び○でかこみましょう。

- ア：春の眠りのこち良さを、まわりにおこる音を通して表している
- イ：春の眠りのこち良さを、花の美しさを通して表している
- ウ：春の眠りのはかなさを、夜の雨風を通して表している
- エ：春の眠りのはかなさを、花が散ることによって表している



「古典の世界II・漢詩」

定期テスト対策練習問題（解答）

問1 【ア】ク
【ウ】カ

【イ】シ

問2 【ア】しゅんみん
【ウ】しょしょ
【オ】やらい

【イ】あかつき
【エ】ていちょう
【カ】ふうう

問3 孟浩然

問4 ウ

【解説】 暁を覚えず（朝になったのも気がつかなかった）、啼鳥を聞く（鳥の鳴く声を聞く）のは、作者である孟浩然。

問5 ア

問6 ウ

【解説】 「多少」とは、中国で「どのくらいか？」という意味を持っている。



問7 風雨

【解説】 作者は、昨夜に雨や風の音を聞いている。つまり、外は雨が降り、風が吹いていたことがわかる。

問8 ウ

【解説】 雨や風の音のことなので、ウが正しい。

問9 イ

問10 ウ

問11 ア

【解説】 暁を覚えず（朝になったのも気がつかなかった）や、鳥の鳴き声から、朝ということがわかる。

問12 ア

【解説】 「春眠暁を覚えず」で春の眠りのこころ良さ、鳥の鳴き声や雨や風の音が描かれていることから考えよう。

